



平成28年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月9日

上場会社名 三光合成株式会社
 コード番号 7888 URL <http://www.sankogosei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 健宗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員 (氏名) 芹川 明

TEL 0763-52-7105

四半期報告書提出予定日 平成27年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第1四半期の連結業績(平成27年6月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第1四半期	14,167	23.6	667	30.5	121	△73.9	△89	—
27年5月期第1四半期	11,465	18.6	511	35.9	465	110.3	326	74.2

(注)包括利益 28年5月期第1四半期 △567百万円 (—%) 27年5月期第1四半期 519百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第1四半期	△3.96	—
27年5月期第1四半期	15.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年5月期第1四半期	44,046		14,365		30.7	530.47
27年5月期	45,407		13,049		26.6	576.79

(参考)自己資本 28年5月期第1四半期 13,519百万円 27年5月期 12,066百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	4.00	—	5.00	9.00
28年5月期	—	—	—	—	—
28年5月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の連結業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,500	20.2	1,200	13.9	1,050	4.3	750	0.6	31.30
通期	60,000	19.6	2,500	6.9	2,100	11.9	1,500	10.3	60.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期1Q	25,688,569 株	27年5月期	21,121,569 株
② 期末自己株式数	28年5月期1Q	202,214 株	27年5月期	202,146 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期1Q	22,460,170 株	27年5月期1Q	20,922,791 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示辞典において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の収益や雇用情勢の改善により個人消費も緩やかに回復してまいりました。しかし、中国経済の減速、米国利上げ時期の問題等により先行きの不透明感は拭えません。

一方、海外におきましては、米国経済は好調に推移しておりますが、アセアンをはじめとする新興国の景気は足踏み状態が続いております。

この様な経済環境の中、当社グループでは前連結会計年度に引き続き、生産効率の向上を図り労務費や経費の圧縮に努め、原価低減活動を積極的に進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14,167百万円（前年同期比23.6%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は667百万円（前年同期比30.5%増）、経常利益は為替差損の計上もあり121百万円（前年同期比73.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は89百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益326百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

成形品部門においては、情報・通信機器部品の受注増加に支えられ増収となりました。また、金型部門では株式会社積水工機製作所の連結子会社化により増収となりました。この結果、売上高は5,635百万円（前年同期比20.0%増）となり、セグメント利益は416百万円（前年同期比12.4%減）となりました。

② 欧州

車両用内外装部品の売上が大幅に増加し、売上高は1,964百万円（前年同期比41.8%増）となり、セグメント利益は171百万円（前年同期比175.0%増）となりました。

③ アジア

タイ及びインドネシアにおいて、国内消費の停滞等の影響を受けて、車両用内外装部品の受注減もあり、売上高は5,143百万円（前年同期比1.6%減）となり、セグメント利益は47百万円（前年同期比63.3%減）となりました。

④ 北米

メキシコでの車両用内外装部品の受注増加と、「SANKO GOSEI TECHNOLOGIES USA, INC.」の本格稼働により、売上高は1,423百万円（前年同期比811.5%増）となり、セグメント利益は159百万円（前年同期はセグメント損失25百万円）となりました。

なお、部門別の売上の状況は、次のとおりであります。

部門別		当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年8月31日)	
		売上高 (百万円)	前年同四半期比 (%)
成形品	情報・通信機器	1,917	22.1
	車両	8,196	3.9
	家電その他	610	19.0
成形品計		10,724	13.4
金型		3,442	135.2
合計		14,167	23.6

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、44,046百万円（前連結会計年度末比1,361百万円減）となりました。流動資産は23,519百万円と前連結会計年度末比136百万円減少しておりますが、主にたな卸資産の減少664百万円並びに現金及び預金の増加483百万円によるものであります。固定資産は20,527百万円と前連結会計年度末比1,224百万円減少しておりますが、これは、有形固定資産の減価償却等による減少1,141百万円が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、29,681百万円（前連結会計年度末比2,677百万円減）となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の減少1,324百万円及び長短借入金の減少598百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、14,365百万円（前連結会計年度末比1,315百万円増）となりました。これは、主に増資による資本金及び資本剰余金の増加1,990百万円及び為替換算調整勘定の減少352百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成27年7月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純損失は432千円減少しております。また、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が432千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,515,246	5,998,319
受取手形及び売掛金	12,138,861	12,398,965
商品及び製品	1,729,390	1,157,189
仕掛品	1,562,364	1,463,983
原材料及び貯蔵品	766,805	772,698
その他	1,953,406	1,738,354
貸倒引当金	△10,521	△10,174
流動資産合計	23,655,554	23,519,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,584,002	6,382,657
機械装置及び運搬具(純額)	6,970,479	6,580,431
工具、器具及び備品(純額)	1,881,252	1,608,720
土地	4,272,321	4,170,591
建設仮勘定	259,867	84,028
有形固定資産合計	19,967,923	18,826,429
無形固定資産		
のれん	335,345	320,145
その他	478,483	460,841
無形固定資産合計	813,828	780,986
投資その他の資産		
投資有価証券	670,876	647,993
その他	329,031	301,270
貸倒引当金	△29,580	△29,580
投資その他の資産合計	970,328	919,683
固定資産合計	21,752,080	20,527,099
資産合計	45,407,634	44,046,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,675,650	9,351,298
短期借入金	5,919,299	5,657,800
1年内返済予定の長期借入金	1,778,956	1,815,929
1年内償還予定の社債	520,000	470,000
未払法人税等	425,599	176,729
賞与引当金	97,500	144,418
役員賞与引当金	31,845	—
工事損失引当金	16,656	16,615
その他	3,754,697	3,552,089
流動負債合計	23,220,203	21,184,881
固定負債		
社債	820,000	820,000
長期借入金	5,095,830	4,721,574
役員退職慰労引当金	23,400	23,200
退職給付に係る負債	549,023	530,072
その他	2,649,835	2,401,542
固定負債合計	9,138,089	8,496,389
負債合計	32,358,293	29,681,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,890,800	2,885,734
資本剰余金	1,742,393	2,737,760
利益剰余金	8,436,202	8,242,567
自己株式	△42,541	△42,576
株主資本合計	12,026,854	13,823,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,380	794
繰延ヘッジ損益	19	—
為替換算調整勘定	161,993	△190,276
退職給付に係る調整累計額	△123,976	△114,055
その他の包括利益累計額合計	39,417	△303,538
非支配株主持分	983,069	845,218
純資産合計	13,049,341	14,365,166
負債純資産合計	45,407,634	44,046,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)
売上高	11,465,677	14,167,424
売上原価	9,747,570	11,969,660
売上総利益	1,718,107	2,197,764
販売費及び一般管理費	1,206,636	1,530,356
営業利益	511,470	667,408
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,970	2,831
為替差益	64,183	—
受取補償金	—	29,385
その他	40,855	13,910
営業外収益合計	107,008	46,126
営業外費用		
支払利息	106,052	109,534
持分法による投資損失	23,632	3,352
為替差損	—	412,054
その他	23,520	67,095
営業外費用合計	153,205	592,038
経常利益	465,273	121,496
特別利益		
固定資産売却益	258	335
スワップ差益	—	2,732
特別利益合計	258	3,067
特別損失		
固定資産除却損	7,181	5,318
固定資産売却損	50	3,203
スワップ差損	729	—
災害による損失	—	55,446
特別退職金	—	96,462
特別損失合計	7,961	160,430
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	457,570	△35,866
法人税等	115,913	129,699
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341,657	△165,565
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	15,148	△76,527
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	326,509	△89,037

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341,657	△165,565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112	△586
繰延ヘッジ損益	75	△19
為替換算調整勘定	160,002	△388,266
退職給付に係る調整額	14,050	9,921
持分法適用会社に対する持分相当額	3,475	△22,682
その他の包括利益合計	177,491	△401,634
四半期包括利益	519,149	△567,199
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475,327	△431,993
非支配株主に係る四半期包括利益	43,821	△135,205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年7月29日を払込期日とする公募による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ735,707千円増加しております。また、平成27年7月29日を払込期日とする第三者割当による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ155,020千円増加しております。さらに、平成27年8月26日を払込期日とする第三者割当による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ104,207千円増加しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間において資本金及び資本準備金が994,934千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が2,885,734千円、資本準備金が2,737,328千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,695,199	1,384,868	5,229,403	156,206	11,465,677	—	11,465,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,263,407	2,364	337,899	93	1,603,765	△1,603,765	—
計	5,958,607	1,387,233	5,567,303	156,299	13,069,443	△1,603,765	11,465,677
セグメント利益又は損失(△)	475,791	62,374	130,338	△25,097	643,405	△131,935	511,470

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去△17,338千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△114,596千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	日本	欧州	アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,635,553	1,964,139	5,143,868	1,423,863	14,167,424	—	14,167,424
セグメント間の内部売上高 又は振替高	529,684	3,980	191,205	12,183	737,054	△737,054	—
計	6,165,238	1,968,120	5,335,074	1,436,046	14,904,479	△737,054	14,167,424
セグメント利益	416,988	171,557	47,845	159,818	796,209	△128,801	667,408

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去4,350千円及び各報告セグメントに配分していない
 全社費用△133,151千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。